

芸術学学位プログラム(博士前期課程)

基礎科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OATT011	西洋美術史-1	1	1.0	1・2				西洋古代・中世美術史を中心に、イタリア・ルネサンスまでの作例に言及し、西洋美術史における宗教観、世界観と美術との関係を探る。	西暦偶数年度開講。対面
OATT012	西洋美術史-2	1	1.0	1・2				中世末期から近世の西洋美術について、代表的な作例をとりあげて多面的に講述する。	西暦偶数年度開講。対面
OATT021	日本美術史	1	1.0	1・2	春AB	水2	水野 裕史	日本美術を編年的に理解するため、代表的な作例を鑑賞し、各時代の代表作を取り上げ、講述し、作品の生まれた時代背景等、多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。対面
OATT031	美術論	1	1.0	1・2	秋AB	水2	林 みちこ	近現代美術に関する講義。世界各国のアーティストコロンー(芸術家村)を取り上げ、芸術家における「場」の問題について考察する。	西暦奇数年度開講。対面
OATT041	芸術教育論-1	1	1.0	1・2	春AB	火4	吉田 奈穂子	芸術教育批評の理論と方法について学び、学校教育における芸術教育実践の理解・解釈・評価と教育方法開発に携わる基礎力を身につける。	西暦奇数年度開講。対面
OATT042	芸術教育論-2	2	1.0	1・2	春ABC	随時	吉田 奈穂子	芸術教育批評の理論と方法について学び、学校教育における芸術教育実践の理解・解釈・評価と教育方法開発に携わる基礎力を身につける。	西暦奇数年度開講。対面
OATT051	美術技法論-1	1	1.0	1・2	春AB	水1	田島 直樹, 福満正志郎, 程塚 敏明, 星 美加, 湯澤美麻	洋画、日本画、版画の表現内容や表現方法、構想、技法材料について分析・論述する。	西暦奇数年度開講。対面
OATT052	美術技法論-2	1	1.0	1・2				美術の表現方法について、歴史的、理論的に分析を行う。	西暦偶数年度開講。
OATT061	書論	1	3.0	1・2	通年	水2	菅野 智明	書論に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書論史研究の方法について理解を深め、関連する諸問題を包括的に検討する力を培う。	西暦奇数年度開講。対面
OATT071	書鑑賞論	1	3.0	1・2				書の鑑賞・鑑定に対する基本的な知識を身につけるとともに、書の鑑賞・鑑定をめぐる学術的方法について理解を深め、実践的な鑑賞力を培う。	西暦偶数年度開講。対面
OATT081	ダイナミックインタラクションデザイン演習	2	1.0	1・2	秋AB	火3	李 昇姫, 村上 史明	授業の到達目標及びテーマ:情報・プロダクト・メディアアートを融合した、オブジェによるインタラクション設計の基礎を習う。	対面
OATT091	インターンシップ	3	1.0	1・2	通年	随時	山本 美希, 直江俊雄, 橋本 剛, 宮原 克人, 小野 裕子	企業などの一般社会において美術・デザイン分野に関わる業務の体験を行い、インターンシップ研修での実務経験等に関する報告書を提出する。	対面

専門科目【美術史領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OATTA01	西洋近世美術史特講I-1	1	1.0	1・2	春AB	火5	寺門 臨太郎	西洋近世美術史の特定課題について研究史を踏まえつつ多面的に講述する。	西暦奇数年度開講。対面
OATTA02	西洋近世美術史特講I-2	1	1.0	1・2	秋AB	火5	寺門 臨太郎	西洋近世美術史の特定課題について研究史を踏まえつつ多面的に講述する。	西暦奇数年度開講。対面
OATTA03	西洋近世美術史特講II-1	1	1.0	1・2				西洋近世美術史の特定課題について研究史を踏まえつつ多面的に講述する。	西暦偶数年度開講。
OATTA04	西洋近世美術史特講II-2	1	1.0	1・2				西洋近世美術史の特定課題について研究史を踏まえつつ多面的に講述する。	西暦偶数年度開講。対面
OATTA05	西洋近世美術史演習I-1	2	1.0	1・2	春AB	火6	寺門 臨太郎	西洋近世美術史の特定課題に関する演習。外国語論文(英語ほか)の輪読および履修者による研究発表を通して研究の基礎を学ぶ。	西暦奇数年度開講。対面
OATTA06	西洋近世美術史演習I-2	2	1.0	1・2	秋AB	火6	寺門 臨太郎	西洋近世美術史の特定課題に関する演習。外国語論文(英語ほか)の輪読および履修者による研究発表を通して研究の基礎を学ぶ。	西暦奇数年度開講。対面
OATTA07	西洋近世美術史演習II-1	2	1.0	1・2				西洋近世美術史の特定課題に関する演習。外国語論文(英語ほか)の輪読および履修者による研究発表を通して研究の基礎を学ぶ。	西暦偶数年度開講。
OATTA08	西洋近世美術史演習II-2	2	1.0	1・2				西洋近世美術史の特定課題に関する演習。外国語論文(英語ほか)の輪読および履修者による研究発表を通して研究の基礎を学ぶ。	西暦偶数年度開講。対面
OATTA11	近・現代美術論特講I-1	1	1.0	1・2	春AB	木3	林 みちこ	近・現代美術における特定課題に関する講義。「美術における身体」をテーマに具体的な作例を検討しジェンダー美術史の視点も含め講述する。	西暦奇数年度開講。対面
OATTA12	近・現代美術論特講I-2	1	1.0	1・2	秋AB	木3	林 みちこ	近・現代美術における特定課題に関する講義。「国家を表象する女神像」をテーマにジェンダー美術史の視点も含め講述する。	西暦奇数年度開講。対面
OATTA13	近・現代美術論特講II-1	1	1.0	1・2				近・現代美術における特定課題に関する講義。「日本近代美術史と省庁、官僚」をテーマとし、史料をもとに制度論の視点から講述する。	西暦偶数年度開講。

OATTA14	近・現代美術論特講II-2	1	1.0	1・2					近・現代美術における特定課題に関する講義。「日本近代美術史における《地域美術史》」をテーマとし、具体的な研究事例を挙げて講述する。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTA15	近・現代美術論演習I-1	2	1.0	1・2	春AB	木4	林 みちこ		近・現代美術史における特定の課題に関する演習。外国語文献を読み、解題の充実した現代日本語による翻訳を完成させる。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTA16	近・現代美術論演習I-2	2	1.0	1・2	秋AB	木4	林 みちこ		近・現代美術史における特定の課題に関する演習。各自の見解を明確にした上で最新の研究成果をふまえた発表を求める。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTA17	近・現代美術論演習II-1	2	1.0	1・2					近・現代美術史における特定の課題に関する演習。外国語文献を読み、解題の充実した現代日本語による翻訳を完成させる。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTA18	近・現代美術論演習II-2	2	1.0	1・2					近・現代美術史における特定の課題に関する演習。各自の見解を明確にした上で最新の研究成果をふまえた発表を求める。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTA31	日本美術史特講I-1	1	1.0	1・2	春AB	木5	水野 裕史		日本美術史における特定課題に関する講義。「漢画」と呼ばれる中国絵画あるいは中国由来の様式を示す日本の絵画について講述する。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTA32	日本美術史特講I-2	1	1.0	1・2	秋AB	木5	水野 裕史		日本美術史における特定課題に関する講義。日本独自の絵画といえる「やまと絵」の作品および画題、様式について講述する。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTA33	日本美術史特講II-1	1	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する講義。遊楽図や狩猟図といった近世期に流行した風俗画の成立と展開について講述する。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTA34	日本美術史特講II-2	1	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する講義。真景図などの自然描写を主とする絵画について、江戸時代の作品を中心に講述する。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTA35	日本美術史演習I-1	2	1.0	1・2	春AB	木6	水野 裕史		日本美術史における特定課題に関する演習。任意の主題(実際の文献史料)を調査し、履修者による研究発表を通して研究の基礎を学ぶ。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTA36	日本美術史演習I-2	2	1.0	1・2	秋AB	木6	水野 裕史		日本美術史における特定課題に関する演習。任意の主題(文献史料)を調査し、履修者による研究発表を通して研究の基礎を学ぶ。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTA37	日本美術史演習II-1	2	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する演習。任意の主題(実際の作品)を調査し、履修者による研究発表を通して研究の基礎を学ぶ。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTA38	日本美術史演習II-2	2	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する演習。任意の主題(実際の作品)を調査し、履修者による研究発表を通して研究の基礎を学ぶ。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTA41	美術史学外演習I	2	2.0	1	通年	随時	林 みちこ, 水野 裕史, 寺門 臨太郎, 武田 一文		学外訪問先における調査演習。美術作品や歴史的建築物を実地で観察し、美術史研究のプラクティカルな研究方法を演習する。	対面
OATTA42	美術史学外演習II	2	2.0	2	通年	随時	林 みちこ, 水野 裕史, 寺門 臨太郎, 武田 一文		学外訪問先における調査演習。美術作品や歴史的建築物を実地で観察し、美術史研究のプラクティカルな研究方法を演習する。	対面
OATTA51	西洋中世美術史特講I-1	1	1.0	1・2	春AB	火3	武田 一文		初期中世からビザンティンにかけてのキリスト教美術史について学ぶ。邦語と外国語による論文を紹介し、研究発表と論文作成の基礎について学ぶ。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTA52	西洋中世美術史特講I-2	1	1.0	1・2	秋AB	火3	武田 一文		初期中世からビザンティンにかけてのキリスト教美術史について学ぶ。邦語と外国語による論文を紹介し、研究発表と論文作成の基礎について学ぶ。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTA53	西洋中世美術史特講II-1	1	1.0	1・2	春AB	火3	武田 一文		初期中世からビザンティンにかけてのキリスト教美術史について学ぶ。邦語と外国語による論文を紹介し、研究発表と論文作成の基礎について学ぶ。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTA54	西洋中世美術史特講II-2	1	1.0	1・2	秋AB	火3	武田 一文		初期中世からビザンティンにかけてのキリスト教美術史について学ぶ。邦語と外国語による論文を紹介し、研究発表と論文作成の基礎について学ぶ。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTA55	西洋中世美術史演習I-1	2	1.0	1・2	春AB	火4	武田 一文		初期中世からビザンティンにかけてのキリスト教美術史について学ぶ。授業参加者が、発表を担当し、研究発表と論文作成の基礎について学ぶ。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTA56	西洋中世美術史演習I-2	2	1.0	1・2	秋AB	火4	武田 一文		初期中世からビザンティンにかけてのキリスト教美術史について学ぶ。授業参加者が、発表を担当し、研究発表と論文作成の基礎について学ぶ。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTA57	西洋中世美術史演習II-1	2	1.0	1・2	春AB	火4	武田 一文		初期中世からビザンティンにかけてのキリスト教美術史について学ぶ。授業参加者が、発表を担当し、研究発表と論文作成の基礎について学ぶ。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTA58	西洋中世美術史演習II-2	2	1.0	1・2	秋AB	火4	武田 一文		初期中世からビザンティンにかけてのキリスト教美術史について学ぶ。授業参加者が、発表を担当し、研究発表と論文作成の基礎について学ぶ。	西暦偶数年度開講。 対面

専門科目【芸術支援領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTB01	芸術支援学学外演習A-1	2	1.0	1	通年	随時	直江 俊雄, 石崎 和宏, 吉田 奈穂子	芸術支援に関わる運営の実際について、現地調査をもとにテーマを決めて考察を行い、幅広く多角的に理解する力を伸ばす。	対面

OATTB02	芸術支援学外演習A-2	2	1.0	2	通年	随時	直江 俊雄, 石崎和宏, 吉田 奈穂子	芸術支援に関わる運営の実際について、現地調査をもとにテーマを決めて考察を行い、幅広く多角的に理解する力を伸ばす。	対面
OATTB03	芸術支援学外演習B-1	2	1.0	1	通年	随時	直江 俊雄, 石崎和宏, 吉田 奈穂子	芸術支援に関わる実践と研究について、現地調査をもとにテーマを決めて考察を行い、深く多角的に理解する力を伸ばす。	対面
OATTB04	芸術支援学外演習B-2	2	1.0	2	通年	随時	直江 俊雄, 石崎和宏, 吉田 奈穂子	芸術支援に関わる実践と研究について、現地調査をもとにテーマを決めて考察を行い、深く多角的に理解する力を伸ばす。	対面
OATTB11	芸術教育方法論A-1	1	1.0	1・2				芸術教育の方法に関する研究の多様なアプローチやその成果と課題を理解し、各自の研究手法確立へ向けて、議論と考察を深める。	西暦偶数年度開講。
OATTB12	芸術教育方法論A-2	1	1.0	1・2				芸術教育の方法に関する研究の多様なアプローチやその成果と課題を理解し、各自の研究手法確立へ向けて、議論と考察を深める。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTB13	芸術教育方法論B-1	1	1.0	1・2	春AB	木4	直江 俊雄	芸術教育の方法に関する史的探究の事例を中心に、芸術教育に関する主要な研究方法を理解し、各自の研究手法確立へ向けての準備とする。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTB14	芸術教育方法論B-2	1	1.0	1・2	秋AB	木4	吉田 奈穂子	芸術教育の方法に関する史的探究の事例を中心に、芸術教育に関する主要な研究方法を理解し、各自の研究手法確立へ向けての準備とする。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTB21	芸術学習支援論A	4	2.0	1・2				学習者中心の鑑賞学習を促す理論と方法を学び、学習活動を支援する基礎力を身につける。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTB22	芸術学習支援論B	4	2.0	1・2	春ABC	随時	直江 俊雄, 吉田 奈穂子	学習者中心の鑑賞学習を促す理論と方法を学び、学習活動を支援する基礎力を身につける。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTB34	芸術支援ワークショップA	2	1.0	1・2				芸術支援に関わるワークショップに参加し、芸術支援活動の対象、方法、評価、意義、ならびに社会との関わりについて多角的に考える。	西暦偶数年度開講。 実務経験教員 対面
OATTB35	芸術支援ワークショップB	2	1.0	1・2	通年	随時	直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関わるワークショップに参加し、芸術支援活動の対象、方法、評価、意義、ならびに社会との関わりについて多角的に考える。	西暦奇数年度開講。 実務経験教員 対面
OATTB41	芸術学習支援演習A	2	1.0	1・2				学習者中心の鑑賞学習を促す高度な実践と、指導者養成のためのコーチングの方法を学ぶ。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTB42	芸術学習支援演習B	2	1.0	1・2	秋ABC	随時	直江 俊雄, 吉田 奈穂子	学習者中心の鑑賞学習を促す高度な実践と、指導者養成のためのコーチングの方法を学ぶ。	西暦奇数年度開講。 対面

専門科目【洋画領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTC01	洋画技法論特講	1	1.0	1・2	春AB	木1	仏山 輝美	西洋絵画を中心に、絵画の様式や技法と表現の連関について論じる。現代における絵画表現の意義と可能性、独自性について考える。	対面
OATTC11	西洋美術技法演習-1	2	2.0	1・2	春AB	木4,5	仏山 輝美	西洋絵画における技法・材料実験ならびに制作実践を通して、物理的要因や観念の様式を踏まえて絵画表現の独自性とは何かを考える。	対面
OATTC12	西洋美術技法演習-2	2	2.0	1・2	春季休業中	集中	星 美加	古典から現代に及ぶ絵画技法・材料実験ならびに制作実践を通して、西洋絵画に関する技法・多様な表現方法を習得する。	日程が変更になる場合はTWINNS掲示板にて通知する 対面
OATTC21	洋画制作A-1	3	2.0	1	春ABC	月4,5,集中	湯澤 美麻	風景画、静物画、人物画の制作に取り組み、画家として造形活動を展開するための基本的な態度と表現力を養成する。	対面
OATTC22	洋画制作A-2	3	1.0	1	秋AB	月4,5	湯澤 美麻	構想に基づく人物画の制作に取り組み、画家として表現活動を展開するための基本的な絵画技術と独自の画力を養成する。	洋画制作A-1を履修済みであること。 対面
OATTC23	洋画制作B-1	3	2.0	1	春ABC	火2,3,集中	仏山 輝美	風景画、静物画、人物画の制作に取り組み、画家として造形活動を展開するための基本的な態度と表現力を養成する。	対面
OATTC24	洋画制作B-2	3	1.0	1	秋AB	火2,3	仏山 輝美	自らの発想に基づく自主制作作品の制作に取り組み、構想力、画力、表現力をより一層高めると同時に、個々に独自の制作理論を構築する。	対面
OATTC25	洋画制作C-1	3	2.0	1	春ABC	木2,3,集中	福満 正志郎	風景画、静物画、人物画の制作に取り組み、画家として表現活動を展開するための基本的な態度と画力、構想力を養成する。	対面
OATTC26	洋画制作C-2	3	1.0	1	秋AB	木2,3	福満 正志郎	構想に基づく人物画の制作に取り組み、画家として表現活動を展開するための基本的な態度と画力を養成する。制作の向上を目指す。	対面
OATTC27	洋画制作D-1	3	2.0	1	春ABC	金2,3,集中	星 美加	戸外での風景画制作、静物画および人体モチーフをテーマに絵画制作を行う。後半は秋学期開催の学外展示に向けた作品制作を行う。	対面
OATTC28	洋画制作D-2	3	1.0	1	秋AB	金2,3	星 美加	前半は秋学期開催の学外展示にむけて絵画制作を行う。後半はヌードモデルを通じ、人物のいる構想画の絵画制作に取り組む。	対面

OATTC32	洋画特別制作A-2	3	1.0	2	秋AB	月2,3	仏山 輝美	画家として自律的に絵画制作を展開する構想力、画力、表現力を習得すると同時に、制作実践を踏まえた独自の絵画制作方法論を構築する。	対面
OATTC34	洋画特別制作B-2	3	1.0	2	秋AB	火2,3	星 美加	秋学期開催の学外展示にむけて作品制作を行う。後半は修了研究にむけて課題制作を継続する。修了研究(作品及び研究報告書)の作成。	対面
OATTC36	洋画特別制作C-2	3	1.0	2	秋AB	木4,5	福満 正志郎	高度な描画力と専門知識を活かした独創的な絵画表現を実現するために、受講者個々の表現内容および描画方法について助言・指導を行う。	対面
OATTC38	洋画特別制作D-2	3	1.0	2	秋AB	金4,5	湯澤 美麻	高度な描画力と専門知識を活かした独創的な絵画表現を実現するために、受講者個々の表現内容および描画方法について助言・指導を行う。	洋画特別制作D-1を履修済みであること。 対面
OATTC41	洋画野外風景実習	3	1.0	1・2	通年	随時	仏山 輝美, 福満 正志郎, 星 美加, 湯澤 美麻	自然に学ぶ態度を培い、観察力や洞察力に基づく描写力を高めて、受講者個々の表現内容および描画方法について指導を行う。	対面
OATTC42	洋画特別制作A-1	3	1.0	1・2	春AB	月2,3	仏山 輝美	絵画の成り立ちを踏まえ、絵画表現の独自性を理解し、制作実践を通して表現の主題と内容を見据えて造形する高度な技量と態度を養成する。	対面
OATTC43	洋画特別制作B-1	3	1.0	2	春AB	火2,3	星 美加	秋学期開催の学外展示にむけて作品制作を行う。修了研究にむけて、テーマの設定、技法研究を中心に継続的に制作をおこなう。	対面
OATTC44	洋画特別制作C-1	3	1.0	2	春AB	木4,5	福満 正志郎	絵画表現の独自性を理解し、表現の主題と内容をしっかりと見据えて造形し発信する態度を養成する。活動の基盤を形成できるよう助言する。	対面
OATTC45	洋画特別制作D-1	3	1.0	2	春AB	金4,5	湯澤 美麻	受講生各自が、自身の表現の主題と内容を基に基底材のサイズ・描画材等を選択し、独自の表現方法を意識した作品制作を行う。	洋画制作を履修済みであること 対面

専門科目【版画領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTD01	版画制作A-1	3	2.0	1	春ABC	火2,3,水3	田島 直樹	特定の技法について、技法の習得を通して新たな表現手法を目指す。最終的には受講者自身の作品制作へ還元されることを念頭に取り組む。	対面
OATTD02	版画制作A-2	3	1.0	1	秋AB	火2,3	田島 直樹	エッチング・アクアチントの原理を理解し、技法を習得する。合わせて、教材としての版画の指導方法について実践を通して考察する。	対面
OATTD03	版画制作B-1	3	2.0	1	春ABC	木4,5,集中	田島 直樹	受講者が専門とする版種に関して、作家やその作品、及び技法について、調査・研究・実験制作を通して自己の制作に活かす。	対面
OATTD04	版画制作B-2	3	1.0	1	秋AB	木4,5	田島 直樹	受講者が専門とする版種に関する技法について、これまでとは異なるアプローチから調査・研究・実験制作を通して自己の制作に活かす。	対面
OATTD11	版画特別制作-1	3	2.0	2	春ABC	木4,5,集中	田島 直樹	個別に設定されたテーマによって版種を選び、修了研究に向けて版画の制作実験を試みる。並行して、作品制作に関連した資料収集を行う。	対面
OATTD12	版画特別制作-2	3	1.0	2	秋AB	木4,5	田島 直樹	個別に設定されたテーマによって版種を選び、修了研究に関連した版画の制作研究を行う。また、学外で作品の成果発表を行う。	対面
OATTD21	版画技法演習A	2	2.0	1・2	春AB	金4,5	田島 直樹	版画の性能の特徴である複数性を応用して、版画集を作成する。その形態や体裁・仕掛けについて協議し、共同制作を行う。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTD22	版画技法演習B	2	2.0	1・2	秋AB	金4,5	田島 直樹	版画の性能の特徴である複数性を応用して、版画集を作成する。その形態や体裁・仕掛けについて協議し、共同制作を行う。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTD31	版画学外演習	2	1.0	1・2	春ABC 秋ABC	随時	田島 直樹	美術館、画廊、版画工房、紙漉き工房など、版画に関連する施設に赴き、実地研修を行う。事前の計画、事後の報告書が重要となる。	対面

専門科目【日本画領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTE01	日本美術技法演習-1	2	2.0	1・2	春AB	木2,3	諏訪 智美	模写を通して、専門的な材料の扱い方や技法について演習を行い、日本画における伝統的な表現技法のあり方を考察する。	対面
OATTE02	日本美術技法演習-2	2	2.0	1・2	秋AB	木2,3	諏訪 智美	模写を通して、専門的な材料の扱い方や技法について演習を行い、日本画における伝統的な表現技法のあり方を考察する。	対面
OATTE11	日本画制作A-1	3	2.0	1	春ABC	火2,3,集中	程塚 敏明	日本画の専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマについての制作実践を通して、創作的内容を伴う表現力を修得する。	対面
OATTE12	日本画制作A-2	3	1.0	1	秋AB	火2,3	程塚 敏明	日本画の専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマについての制作実践を通して、創作的内容を伴う表現力を修得する。	対面
OATTE13	日本画制作B-1	3	2.0	1	春ABC	木4,5,集中	山本 浩之	日本画の専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマについての制作実践を通して、表現内容と技法との必然性について考察する。	対面

OATTE14	日本画制作B-2	3	1.0	1	秋AB	木4,5	山本 浩之	日本画の専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマについての制作実践を通して、表現内容と技法との必然性について考察する。	対面
OATTE15	日本画制作C-1	3	2.0	1	春ABC	金2,3,集中	山本 浩之	日本画の専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマについての制作実践を通して、構想から独創的表現への展開を目指す。	対面
OATTE16	日本画制作C-2	3	1.0	1	秋AB	金2,3	山本 浩之	日本画の専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマについての制作実践を通して、構想から独創的表現への展開を目指す。	対面
OATTE21	日本画特別制作A-1	3	2.0	2	春ABC	月2,3,集中	山本 浩之	個別にテーマを設定し、日本画の専門的な知識と技術を用いて、高度な表現技法を伴う制作研究を行い、作家としての表現の確立を考察する。	対面
OATTE22	日本画特別制作A-2	3	1.0	2	秋AB	月2,3	山本 浩之	個別にテーマを設定し、日本画の専門的な知識と技術を用いて、高度な表現技法を伴う制作研究を行い、作家としての表現の確立を考察する。	対面
OATTE23	日本画特別制作B-1	3	2.0	2	春ABC	火4,5,集中	諏訪 智美	個別にテーマを設定し、日本画の専門的な知識と技術を用いて制作研究を行い、現代日本画の可能性について対応できる力を養う。	対面
OATTE24	日本画特別制作B-2	3	1.0	2	秋AB	火4,5	諏訪 智美	個別にテーマを設定し、日本画の専門的な知識と技術を用いて制作研究を行い、現代日本画の可能性について対応できる力を養う。	対面
OATTE25	日本画特別制作C-1	3	2.0	2	春ABC	木2,3,集中	諏訪 智美	修了制作への展開も見据えた主題設定と表現技法の必然性を考察するとともに、批評性を備えた質の高い作品を追求する。	対面
OATTE26	日本画特別制作C-2	3	1.0	2	秋AB	木2,3	程塚 敏明	修了制作への展開も見据えた主題設定と表現技法の必然性を考察するとともに、批評性を備えた質の高い作品を追求する。	対面
OATTE31	日本画野外風景実習	3	1.0	1・2	通年	随時	程塚 敏明, 山本浩之, 諏訪 智美	特定した野外において、受講者が数日間の風景写生を通して、対象を捉える描写力と持久力を養い、風景表現の技術を高める。	対面

専門科目【彫塑領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTF01	彫塑学外演習	2	1.0	1・2	通年	随時	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	歴史的な作品や現代彫刻作品を実地に訪ね、鑑賞芸術に係る知識や技法等を集積する。各自のテーマに基づき、実地研修を行う。	彫塑領域の学生に限る。 対面
OATTF06	彫塑技法演習	2	1.0	1・2	春学期 秋A	随時	川島 史也	麻布を漆で貼り重ね支持体とする乾漆技法による彫刻制作を行う。石膏型を用いた脱活乾漆の制作を通して、各種材料や技法を習得する。	原則として彫塑領域の学生に限る。 教室：6B104 対面
OATTF11	塑造制作-1	3	3.0	1・2	春ABC	火・木 2,3	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造活動を通じて、彫塑の特質を究明し、創造的で確かな立体表現力を練磨する。人物モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。	彫塑領域の学生に限る。原則として「塑造制作-2」とあわせて履修すること。 対面
OATTF12	塑造制作-2	3	3.0	1・2	秋ABC	火・木 2,3	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	塑造制作1での成果を踏まえより、発展的に制作を行い、立体表現力を練磨する。人物モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。	彫塑領域の学生に限る。原則として「塑造制作-1」を履修した者。 対面
OATTF21	彫刻制作-1	3	3.0	1・2	春ABC	木5,6, 金2,3	大原 央聡, 川島 史也, 宮坂 慎司, 鈴木 典生	・クス材等の丸太や木材を用いて、彫刻制作を行う。 ・黒御影石、大理石などのブロック石材を用いて、手彫りを主とした彫刻制作を行う。	原則として「彫刻制作-2」とあわせて履修すること。原則として彫塑領域の学生に限る。 教室は他C110, 作業コート 対面
OATTF22	彫刻制作-2	3	3.0	1・2	秋ABC	木5,6, 金2,3	大原 央聡, 川島 史也, 宮坂 慎司	「彫刻制作1」での制作に基づき、素材（クス材等の木材、黒御影石、大理石等の石材）のもつ彫刻的な特質を活かして彫刻制作を行う。	彫塑領域の学生に限る。原則として彫刻制作-1を履修していること。 教室は他C110, 作業コート 対面
OATTF31	金属彫刻制作	3	2.0	1・2	春ABC秋A 秋A	月2,3 集中	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	石膏鋳型を用いた蠟型鋳造によるブロンズ彫刻の制作。原型制作から鋳造、仕上げまでを一貫して自らの手で行い、彫塑の造形感覚を養う。	原則として彫塑領域の学生に限る。 対面
OATTF41	テラコッタ制作	3	2.0	1・2	春ABC 夏季休業 中	火4,5 集中	宮坂 慎司, 大原 央聡	独自の素材感を有するテラコッタ（陶造形）技法を用いて立体造形を行う。各自がテーマを設定し、制作を通してテラコッタ表現を探究する。	原則として彫塑領域の学生に限る。 対面
OATTF51	彫塑特別制作A	3	1.0	2	春AB	月2,3	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	実践的な制作研究を通して、彫塑芸術における素材について探究する。彫塑特別制作B'Dと連動して、彫塑表現の多様性を考察する。	彫塑領域の学生に限る。 教室： 6A102, 6A103, 6A104, 6A114, 6A115, C109, C110, 作業コート他 対面

OATTF52	彫塑特別制作B	3	1.0	2	春AB	月4,5	宮坂 慎司, 大原 央聡, 川島 史也	実践的な制作研究を通して、彫塑芸術における技法について探究する。彫塑特別制作A, C, Dと連動して、彫塑表現の多様性を考察する。	彫塑領域の学生に限る。 教室： 6A102, 6A103, 6A104, 6A114, 6A115, C109, C110, 作業コート他 対面
OATTF53	彫塑特別制作C	3	1.0	2	春AB	水2,3	川島 史也, 大原 央聡, 宮坂 慎司	実践的な制作研究を通して、彫塑芸術におけるフォルムについて探究する。彫塑特別制作A, B, Dと連動し、彫塑表現の多様性を考察する。	彫塑領域の学生に限る。 教室： 6A102, 6A103, 6A104, 6A114, 6A115, C109, C110, 作業コート他 対面
OATTF54	彫塑特別制作D	3	1.0	2	春AB	金4,5	大原 央聡, 宮坂 慎司, 川島 史也	実践的な制作研究を通して、彫塑芸術における空間性について探究する。彫塑特別制作A, Cと連動して、彫塑表現の多様性を考察する。	彫塑領域の学生に限る。 教室： 6A102, 6A103, 6A104, 6A114, 6A115, C109, C110, 作業コート他 対面

専門科目【書領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTG01	漢字演習A	2	3.0	1・2	通年	火5	高橋 佑太	中国古代の帛書簡牘文字資料を書法の観点からとらえ、遺品を模写・臨書することを通して、その分析を進め、表現力を養う。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTG02	漢字演習B	2	3.0	1・2				中国古代の青銅器の銘文（金文）を書法の観点からとらえ、遺品を模写・臨書することを通して、その分析を深め、表現力を養う。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTG03	漢字演習C	2	3.0	1・2	通年	木4	菅野 智明	行書・草書における代表的な古典の臨書を通して、当該書体の技法に習熟するとともに、做書を中心とした創作を試み、幅広い表現力を培う。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTG04	漢字演習D	2	3.0	1・2				隸書・楷書における代表的な古典の臨書を通して、当該書体の技法に習熟するとともに、做書を中心とした創作を試み、幅広い表現力を培う。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTG11	仮名演習A	2	3.0	1・2	通年	金2	尾川 明穂	高野切第二種を中心とする古筆の臨書を通して、仮名の技法に習熟するとともに、復元・做書に取り組むことで幅広い表現力を培う。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTG12	仮名演習B	2	3.0	1・2				十五番歌合を中心とする古筆の臨書を通して、仮名の技法に習熟するとともに、復元・做書に取り組むことで幅広い表現力を培う。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTG21	書学外演習A	2	1.0	1・2	通年	随時	菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	博物館や美術館において、書の名品を実地に鑑賞することにより、書之美に対する感性を養うとともに、幅広い書の鑑賞力を培う。	対面
OATTG22	書学外演習B	2	1.0	1・2	通年	随時	菅野 智明, 尾川 明穂, 高橋 佑太	博物館や美術館において、書の名品を実地に鑑賞することにより、書之美に対する感性を養うとともに、幅広い書の鑑賞力を培う。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTG23	書学外演習C	2	1.0	1・2				博物館や美術館において、書の名品を実地に鑑賞することにより、書之美に対する感性を養うとともに、幅広い書の鑑賞力を培う。	西暦偶数年度開講。 対面

専門科目【構成領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTH01	平面・立体構成論特講	1	1.0	1・2	春AB	木3	上浦 佑太	各自の作品を題材にディスカッションを行い、構成的視点に基づく観察力を養う。とくに色や形などの基礎的要素に着目して効果を比較する。	対面
OATTH11	平面・立体構成演習A	2	2.0	1・2				テーマに沿って作品を制作し、年度末に学内で展覧会をする。色や形などの基礎的要素の扱いが表現効果にどう関わるのか実践的に学ぶ。	西暦偶数年度開講。 対面
OATTH12	平面・立体構成演習B	2	2.0	1・2	秋ABC	木5, 集中	上浦 佑太	テーマに沿って作品を制作し、年度末に学内で展覧会をする。色や形などの基礎的要素の扱いが表現効果にどう関わるのか実践的に学ぶ。	西暦奇数年度開講。 対面

専門科目【総合造形領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTJ01	現代アート表現論	1	1.0	1・2	秋AB	火2	小野 裕子	現代アートの知見を踏まえて、その動向を調査する。多領域の学生の意見を交えながら自身の研究と比較して、各自の研究に反映させていく。	対面
OATTJ11	現代アート表現演習	2	2.0	1・2	春ABC	火2 集中	小野 裕子	現在のアートの動向を実地調査し、各自の研究と照らし合せ、制作研究を行う。展示発表にすることによって各自の研究を深める	対面

OATTJ21	メディア表現論	1	1.0	1・2	春AB	火3	村上 史明	メディア表現に関するディスカッションを通じて、現代アートの美学的側面を基盤とした、テクノロジーを用いた表現について理解を深める。	オンライン(同時双方向型)
OATTJ31	メディア表現演習	2	2.0	1・2	秋ABC	火4,集中	村上 史明	現代アートやメディアアートの制作・発表を通じて研究を深化させる。ディスカッションを通じて論理的思考力を修得する。	対面
OATTJ61	創土工房演習	2	2.0	1・2	通年	集中	土佐 信道	明和電機のアトリエやさまざまなクリエイターの作業環境を参考にして、各自の作品制作に合理的で機能的な作業環境の構築を目指す。	実務経験教員、対面状況によってオンライン実施。人数制限あり(15名)。正規生に限る。

専門科目【工芸領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTK01	陶磁造形演習I	2	1.0	1・2	春C 夏季休業中	水1 集中	齋藤 敏寿	作陶家、教育者等養成の為、粘土から陶磁へ変化するシステムの理解と応用として、実材主義的造形の立場から作品制作の理論と研究を行う。	芸術系棟B-138研究室にて授業を行う。 対面 授業時間外に窯焼成管理の時間等の自己管理が必須である。
OATTK02	陶磁造形演習II	2	1.0	1・2	秋AB	水1	齋藤 敏寿	作陶家、造形作家、研究者、教育者等養成の為、陶磁による造形に関して理論と制作から実践的に研究し、高度な表現を通して修得させる。	芸術系棟B-138研究室にて授業を行う。 対面 授業時間外に窯焼成管理の時間等の自己管理が必須である。
OATTK11	陶磁造形論特講	1	1.0	1・2	春AB	水1	齋藤 敏寿	作陶家、教育者等養成の為、粘土から陶磁へ変化するシステムの理解をテーマとして、実材主義的造形の立場から作品制作の理論を講述する。	芸術系棟B-138研究室にて授業を行う。 対面
OATTK21	木材造形特別演習	2	2.0	1・2	春ABC 夏季休業中	水2 集中	宮原 克人	各自設定したテーマに基づいた作品を制作する。課題設定から構想・制作を通して、木材の特性を生かした造形表現手法を習得する。	対面
OATTK31	ガラス造形演習	2	2.0	1・2	通年	随時		ガラス素材の特性について調査を行い、造形素材のガラスと自身の研究テーマを掛け合わせた実制作を行うことで自身の研究を深める。	対面
OATTK41	ガラス特別演習	2	2.0	1・2	通年	随時		ガラスを素材とした造形作品に関する国内外の資料を組成や技法、歴史等の観点から調査し発表と討論を行うことで専門知識を身に付ける。	対面
OATTK51	漆芸演習	2	2.0	1・2	春ABC 夏季休業中	火5 集中	宮原 克人	各自設定したテーマに基づいた作品を制作する。課題設定から構想・制作を通して、漆芸の特性を生かした造形表現手法を習得する。	教室：6B106 対面

専門科目【ビジュアルデザイン領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTL01	視覚伝達設計論特講	1	1.0	1・2	秋ABC	随時	原 忠信	ワークショップなど参加型の授業を通じて視覚伝達デザインにおける遊戯性について学ぶ。最終発表にて履修生が考案した遊びを実践する。	対面
OATTL11	視覚伝達設計演習	2	2.0	1・2	春ABC 夏季休業中	木2 集中	原 忠信	視覚伝達デザインにおける素材・物質性を主題とした課題制作を通じて、実践的な視覚伝達デザインの発想力と表現力を身につける。	対面
OATTL21	グラフィックデザイン演習A	2	1.0	1・2	春AB	月3	田中 佐代子	平面的な媒体に関する基本的なテーマの課題制作を通して、専門的で高度なビジュアルデザインの表現力を身につける。	対面
OATTL22	グラフィックデザイン演習B	2	1.0	1・2	秋AB	月3	田中 佐代子	平面的な媒体に関する発展的なテーマの課題制作を通して、専門的で高度なビジュアルデザインの表現と考察ができるようになる。	対面
OATTL31	画像表現論特講	1	2.0	1・2	春AB	集中	井上 千裕	大衆向け印刷表現(ポスター、風刺画、コミックストリップ、マンガ、絵本など)の特質、意義、課題について専門的な知識を身につける。	芸術学学位プログラムの学生に限る。 対面
OATTL41	画像表現演習	2	1.0	1・2	秋AB	集中	山本 美希	印刷表現の専門家養成のトレーニングとして、複数のテーマに沿った課題制作を行い、絵による高度な表現力・課題解決力を身につける。	芸術学学位プログラムの学生に限る。 対面
OATTL42	フォトメディア演習A	2	1.0	1・2	夏季休業中	集中	MCLEOD Roderick	We will learn about sustainable cameraless photomedia through practical tasks (e.g. cyanotypes and other photograms).	英語で授業。This class is in English. 対面
OATTL43	フォトメディア演習B	2	1.0	1・2	秋A	木5,6	MCLEOD Roderick	We will learn about the digital and analogue camera-based photomedia (i.e. cameraful) using sustainable methods (e.g. plant-based developers).	英語で授業。This class is in English. 対面
OATTL44	フォトメディア論特講	1	1.0	1・2	秋AB	水2	MCLEOD Roderick	Exploring contemporary issues in photomedia, we will examine the characteristics, significance and possibilities of using cameras for research.	英語で授業。This class is in English. オンライン(同時双方向型)
OATTL51	ビジュアル・コミュニケーション演習	2	1.0	1・2	通年	随時	原 忠信, MCLEOD Roderick	学外からデザイナー等を講師として招き、実践的活動を踏まえたビジュアル・コミュニケーションの発想、制作、評価などについて学ぶ。	英語で授業。This class is in English. 西暦奇数年度開講。 対面

専門科目【環境デザイン領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTP02	地域まちづくり論特講	1	2.0	1・2	秋AB	木4,5	菅野 圭祐	コミュニティが主導して都市・地域の空間的・社会的課題に取り組むまちづくりの方法、プロセス、体制を国内外の理論と実践から習得する。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTP11	パッシブデザイン論特講	1	2.0	1・2	春AB	木4,5	橋本 剛	自然環境と調和した建築・都市環境の実現に向けて、パッシブデザインの基礎理論・手法・原理・課題等について理解・習得する。	西暦奇数年度開講。 対面
OATTP21	都市・地域デザイン論特講	1	2.0	1・2				現在の都市が抱える諸問題を実態的に理解し、都市づくりやまちづくりにおける問題意識を確立するとともに、論理的な思考を獲得する。	西暦偶数年度開講。
OATTP31	ランドスケープデザイン論特講	1	2.0	1・2				ランドスケープの理解を通して自然域から都市域に至る構造・機能・変化を学び、デザインや地域計画への展開を習得する。	西暦偶数年度開講。
OATTP41	環境デザイン演習1	2	2.0	1	春AB	木6,集中	藤田 直子,野中勝利,橋本 剛,菅野 圭祐	環境デザインに関する課題設定、コンセプト、構想、計画、デザインにかかる一連のプロセス、表現方法について習得する。	対面
OATTP42	環境デザイン演習2	2	2.0	1	秋AB	木6,集中	藤田 直子,野中勝利,橋本 剛,菅野 圭祐	環境デザインに関する課題設定、コンセプト、構想、計画、デザインにかかる一連のプロセス、表現方法について習得する。	対面

専門科目【領域共通】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OATTX01	創造的復興:ローカルデザイン特別演習I	2	2.0	1・2	春ABC	金5,6	宮原 克人,原 忠信,MCLEOD Roderick,村上 史明	地域・社会の課題解決を考えることで、創造的で柔軟な思考方法を学び、情報発信力、つなぐ力、突破力を身につけることを目的とする。	対面
OATTX02	創造的復興:ローカルデザイン特別演習II	2	2.0	2	春AB 春C	金5,6	宮原 克人,原 忠信,MCLEOD Roderick,村上 史明	地域・社会の課題解決を考えることで、創造的で柔軟な思考方法を学び、情報発信力、つなぐ力、突破力を身につけることを目的とする。	対面
OATTX11	創造的復興:チャレンジ学外特別演習I	2	2.0	1・2	秋ABC	随時	宮原 克人,原 忠信,MCLEOD Roderick,村上 史明	地域の課題に対し、地域再生に向けたプランを実施する。創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得し、実践的な創造的復興力を養う。	対面
OATTX12	創造的復興:チャレンジ学外特別演習II	2	2.0	1・2	秋ABC	随時	宮原 克人,原 忠信,MCLEOD Roderick,村上 史明	地域の課題に対し、地域再生に向けたプランを実施する。創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得し、実践的な創造的復興力を養う。	対面
OATTX21	研究・制作発表特別演習I	2	2.0	1	通年	随時	宮原 克人,藤田直子,大原 央聡,星 美加,山本 美希,林 みちこ,水野 裕史,宮坂 慎司,MCLEOD Roderick,福満 正志郎,野中 勝利,寺門 臨太郎,齋藤 敏寿,石崎 和宏,仏山 輝美,直江 俊雄,程塚 敏明,菅野 智明,田中 佐代子,田島 直樹,山本 浩之,原 忠信,橋本 剛,村上 史明,上浦 佑太,小野 裕子,尾川 明穂,吉田 奈穂子,高橋 佑太,川島 史也,武田 一文,菅野 圭祐,諏訪 智美,湯澤 美麻	授業を通して行った研究や作品制作について、その成果を発表する機会を設け、プレゼンテーション力や自己の研究を客観的に分析する力を養う。	芸術学学位プログラム・芸術専攻の学生に限る。 対面

OATTX22	研究・制作発表特別演習II	2	2.0	2	通年	随時	宮原 克人, 藤田直子, 大原 央聡, 星 美加, 山本 美希, 林 みちこ, 水野 裕史, 宮坂 慎司, MCLEOD Roderick, 福満 正志郎, 野中 勝利, 寺門 臨太郎, 齋藤 敏寿, 石崎 和宏, 仏山 輝美, 直江 俊雄, 程塚 敏明, 菅野 智明, 田中 佐代子, 田島 直樹, 山本 浩之, 原 忠信, 橋本 剛, 村上 史明, 上浦 佑太, 小野 裕子, 尾川 明穂, 吉田 奈穂子, 高橋 佑太, 川島 史也, 武田 一文, 菅野 圭祐, 諏訪 智美, 湯澤 美麻	研究や作品制作の成果を発表する機会を設けプレゼンテーション力や自己の研究を客観的に分析する力を養い、修了研究へつなげる。	芸術学学位プログラム・芸術専攻の学生に限る。 対面
OATTX31	芸術学学位プログラム特別演習	2	3.0	1	通年	随時	宮原 克人, 藤田直子, 大原 央聡, 菅野 智明, 田島直樹, 田中 佐代子, 直江 俊雄, 野中 勝利, 橋本 剛, 仏山 輝美, 尾川 明穂, 齋藤 敏寿, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 原 忠信, 福満 正志郎, 程塚 敏明, 山本 浩之, 山本 美希, 小野 裕子, 上浦 佑太, 川島 史也, 菅野 圭祐, 高橋 佑太, 武田 一文, 星 美加, MCLEOD Roderick, 水野 裕史, 宮坂 慎司, 村上 史明, 吉田 奈穂子, 石崎 和宏, 山本 早里, 諏訪 智美, 湯澤 美麻	造形芸術に関して、各専門領域における研究の実践指導を行う。また、併せて、指導教員等から研究倫理に関する指導を行う。	芸術学学位プログラムの学生に限る。 対面
OATTX32	芸術学学位プログラム特別研究	2	3.0	2	通年	随時	宮原 克人, 藤田直子, 大原 央聡, 菅野 智明, 田島直樹, 田中 佐代子, 直江 俊雄, 野中 勝利, 橋本 剛, 仏山 輝美, 尾川 明穂, 齋藤 敏寿, 寺門 臨太郎, 林 みちこ, 原 忠信, 福満 正志郎, 程塚 敏明, 山本 浩之, 山本 美希, 小野 裕子, 上浦 佑太, 川島 史也, 菅野 圭祐, 高橋 佑太, 武田 一文, 星 美加, MCLEOD Roderick, 水野 裕史, 宮坂 慎司, 村上 史明, 吉田 奈穂子, 石崎 和宏, 山本 早里, 諏訪 智美, 湯澤 美麻	各専門領域に対応した修了研究の実践指導を行う。併せて、eラーニングやワークショップ等を通じて研究倫理に関する指導を行う。	芸術学学位プログラムの学生に限る。 14条対応、対面